

# 市売速報

第 1041 回市

湯前木材事業協同組合

2022(令和4)年4月25日

熊本県球磨郡湯前町4021-1

【平均単価】	スギ	14,778 円 ↓	352 円(2m・低質材含む)
	ヒノキ	21,000 円 ↑	500 円(小径木・低質材除く)

TEL 0966-43-3041

FAX 0966-43-3746

スギ 3m				ヒノキ 3m			
径級	高値	中値	安値	径級	高値	中値	安値
8-11cm	8,300	8,000	7,500	8-11cm	8,300	8,000	7,500
12-13cm	14,200	13,800	13,000	12-13cm	10,300	10,000	8,000
14cm直	18,789	17,890	-	14cm直	16,000	15,000	14,000
14cm曲	16,899	15,000	-	14cm曲	15,000	14,000	13,000
16-18cm直	23,000	22,700	-	16-18cm直	24,500	24,000	23,000
16-18cm曲	19,790	18,990	14,000	16-18cm曲	22,500	22,000	21,000
20-22cm直	19,799	18,361	-	20-22cm	22,500	22,000	21,000
20-22cm曲	14,639	14,100	10,000	24cm上	25,000	24,000	22,500
24-28cm直	19,699	18,646	10,000	ヒノキ 4m			
24-28cm曲	17,000	15,699	9,000	10-13cm直	12,500	12,000	11,000
30cm上直	14,440	14,000	9,000	10-13cm曲	11,800	11,500	11,000
30cm上曲	13,300	12,900	9,000	14cm直	21,500	21,000	20,500
スギ 4m ★印選木材				14cm曲	20,000	19,500	19,000
10-13cm直	13,000	12,700	10,000	16-18cm直	24,300	24,000	23,800
10-13cm曲	12,000	11,800	10,000	16-18cm曲	22,500	22,000	21,800
14-16cm直	17,599	17,000	12,000	20-22cm直	25,400	25,000	24,800
14-16cm曲	15,500	14,500	11,000	20-22cm曲	24,300	24,000	23,800
18-22cm直	18,800	17,599	12,000	24cm上	26,000	25,700	25,300
18-22cm曲	15,309	15,000	11,500	ヒノキ 6m			
24-28cm直	19,199	18,000	12,000	16cm	-	-	-
24-28cm曲	-	15,799	11,000	18-20cm	36,000	34,000	30,000
30-32cm直	★18,000	16,300	11,000	22cm	31,000	28,000	25,000
34cm上	★17,500	16,000	11,000	30cm上	-	-	-
スギ 6m				マツ 3.2m			
16cm	26,000	23,000	19,000	径級	高値	中値	安値
18-22cm直	28,000	27,000	19,000	14-18cm	-	-	-
18-22cm曲	24,000	23,500	-	20-22cm	-	-	-
24cm上	22,000	20,500	-	24cm上	-	-	-
スギ(1本売り)	高値	安値		30cm上	-	-	-
4m・1本	280	160		マツ 4.2m			
3m・1本	-	90		13cm下	-	-	-
ヒノキ(1本売り)	高値	安値		14-18cm	-	-	-
4m・1本	350	200		20-22cm	ハリ 11,500	9,500	-
3m・1本	-	90		24cm上	12,000	9,000	-

毎度のご出品誠にありがとうございます。  
 今回市の支払日は5/6(金)になります。

次回市は、 **5/10(火)** です。

【状況】原木入材をいただき誠にありがとうございます。最近雨の日が多く、各社の決算時期ということもあり、入材は減少しています。原木が減っている分市売りでは活発な入札状況となっています。スギは3・4mの30cm上は弱く、他の品目では品薄感、特に3mの柱材は強気配が続いています。ヒノキは4m14~18cmは今一歩、20cm上は市ごとに値上がりになっています。

【採材】(スギ)4mの曲り材を採材するよりも3mの直材を採材願います。年間必要とされる6m材はスギの販売量全体の5%程となっています。値下がり分を少しでも補うために6m材を採材するなどひと工夫が必要かと思えます。山全体・1本の立木の売上を上げるため、径級16cm~24cmは1本でも多く6m材を採材して下さい。長級・径級にかかわらず直材優先の採材をお願いします。ただし、偏った採材には注意が必要です。

(ヒノキ)4m直材を基本に造材してください。相場は4mは若干の値上げ傾向となっています。

梁材や大曲は端材や1m材を切り出しその先を活かすようにしてください。  
 長さにかかわらず直材優先に造材してください。最近、割れ材が見受けられます。ノコ入れ時ご注意を。

<ご注意!>採材時はスギ・ヒノキ共に伸びを5cmは必ず入れてください。

現状把握と造材指導等巡回しております。何なりとご一報ください。

【お知らせ】…2022年(令和4年)定例市は、前年同様に毎月8・25日(土日祝除く)午前10時開市です。

第1土場(事務所側土場)の原木の受け入れは行っていません。